



▲「三保の松原から望む富士山」 藤枝支部 長野 良一

## CONTENTS

- |   |   |    |   |
|---|---|----|---|
| 2 | こあいさつ<br>OB会活動のさらなる活性化を<br>東海鉄道OB会 会長 石塚 正孝                       | 10 | JR東海トピックス   |
| 3 | 新年こあいさつ<br>東海旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 山田 佳臣                               | 14 | お元気でですか? 名古屋セントラル病院<br>喫煙者にせまりくる恐怖 COPD   |
| 4 | 法人会員新年挨拶  | 15 | 読者のひろば<br>離職後の「生きがい」を求めて 小林 喜多男<br>あの運転機を撃て 古田 達男<br>或る会話 澤邊 邦雄<br>ピアノを友に 大橋 正博 |
| 6 | 地本・支部だより<br>●本部<br>平成22年 秋の叙勲受章おめでとうございます<br>日本鉄道OB会連合会 全国大会開催される | 17 | 投稿ページ   |
| 7 | ●名古屋地方本部<br>「南知多の旅」は家族的な雰囲気<br>「トレオ・ゴルフ会」で楽しくプレー                  | 18 | 記事募集<br>インストラクター<br>郷土伝統芸能「三島農兵節」を普及<br>露木 久夫(三島支部)                             |
| 8 | ●静岡地方本部<br>人気を博した「甲州ぶどう狩り」の旅<br>持ち回りグラウンドゴルフ大会開催                  | 19 | 沿線歩記<br>下呂駅   |
| 9 | ●東海東京地方本部<br>盛り沢山な内容の「旅行会」を楽しむ                                    |    | 文芸<br>編集後記  |
|   | ●東海大阪地方本部<br>同じ趣味を共有「菊作り」講習会を開催                                   |    |   |

## OB会活動のさらなる活性化を



東海鉄道OB会 会長  
石塚 正孝



明けましておめでとうございます。ご家族の皆様共々お元氣で新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年10月に名古屋で生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が開催されました。この条約は人類存続に欠かせない生物資源の消失の危機感などが動機となり、生物全般の保全について国際的枠組みを設けようとするものです。近年、このように環境問題について国際的な関心が大きくなってきました。

その結果、省エネルギーやCO<sub>2</sub>排出の観点から鉄道が見直されてきたことは大変喜ばしいことです。昨年は日本の新幹線、リニア、原子力発電や水ビジネスの輸出が話題となりました。これは日本経済の成長戦略の一環と位置づけられていますが、環境優位性に優れた日本の技術が国際的に注目されてきたと言うことでしょう。高速鉄道として世界最高の水準にある東海道新幹線の技術や実用化レベルに達したリニアの技術が国外においても生かされることを期待したいものです。

国内では、昨年12月4日には東北新幹線八戸―新青森が開業、本年3月12日には九州新幹線博多―新八代間が開業、青森から鹿兒島まで新幹線のネットワークが広がることになります。また、JR東海においては3月14日に待望の「リニア・鉄道館」が名古屋にオープンします。SLからリニアまで、その時代の最速の車両が一堂に展示され、子供たちが再

び鉄道に夢を抱くことになるに違いありません。OBの皆様も是非一度は訪れていただきたいと思います。

さて、東海鉄道OB会についてですが、その目的は、我が国の大動脈を支えてきた人たちが系統を超えて相集い、様々な活動を通じて豊かで楽しく充実した人生を送ろうとするものです。現在の会員構成は80歳以上が半数、70代が30%、60代が20%で当分の間は会員の減少傾向が続くものと思えます。昨年も申し上げましたが、出来るだけ会員数を維持するためJR退職者へのきめ細かい勧誘、関連会社における入会の誘導、遺族会員及び準会員へ加入をお願いしたいと思っております。

また、活動の活性化を図るため支部総会にさまざまなイベントをセットしたり、旅行会、レクリエーションの定期的開催、さわやかウォーキング、踏切事故防止運動への協力などそれぞれ地本、支部で知恵と工夫を凝らしていただきたいと思います。

さらに、本年は懸案となっているOB会の財政問題についても対策を講じたいと思っております。

いずれにしてもOB会の活動は、着実に継続していくことが最も重要であります。会員の皆様のご協力を得てOB会活動の一層の充実を図ってまいりますのでよろしくご協力をお願いいたします。

# 新年ごあいさつ



東海旅客鉄道株式会社  
代表取締役社長

山田 佳臣



あけましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は景気後退、さらには高速道路料金値下げ政策が続く中で、当社は、鉄道事業における安全・安定輸送の確保を基軸に地道に、かつ堅実に事業を展開しました。

まず、全ての前提である安全・安定輸送の確保に関しては、引き続き新幹線の地震対策や在来線ATS-PTといった設備面の整備を着実に進めるとともに、ヒューマンエラーを防止するための社員の教育訓練などを徹底して行いました。

東海道新幹線では、引き続きN700系の集中投入等により輸送サービスを充実させ、あわせてEX-ICサービスのご利用拡大を図るとともに、京都・奈良キャンペーンをはじめとする需要喚起策を推進し、在来線では新製車両投入やTOICAの利便性向上に努めました。一方、鉄道以外の事業では各関連会社の収益拡大と経営効率化の努力により利益確保に努めるとともに、名古屋駅新ビル計画を推進しました。

また、将来を見据えたプロジェクトである超電導リニアによる東海道新幹線バイパス(中央新幹線)については、営業主体及び建設主体の指名並びに整備計画の決定に関して交通政策審議会において審議が進められており、当社は、同審議会において昨年5月に健全経営を維持しながら自己負担で東京都～大阪市間の建設を完遂できることを説明しました。さらに山梨リニア実験線の延伸と設備更新工事を推進す

るとともに、営業線仕様の第一世代車両L0系の概要を決定するなど、プロジェクトの早期実現に向けた諸施策を着実に進めました。また、海外における高速鉄道プロジェクトの事業展開については、米国内の対象路線において商品と地域を特定した営業活動を展開しているところです。

迎えた平成23年は、引き続き厳しい経済情勢が見込まれますが、当社における経営の基本スタンスはこれまでと何ら変わることなく、鉄道事業における安全・安定輸送の確保を基軸に、積極的な設備投資により東海道新幹線や在来線の輸送サービスの充実を図るとともに、その他の事業においてもグループ各社の経営体力の強化を図り、グループ全体での収益力強化に努めてまいります。このように経営の基盤を固めつつ、長期債務を可能な限り縮減するとともに、超電導リニアによる東海道新幹線バイパスや海外高速鉄道プロジェクトへの取組みを推進してまいります。

本年も、東海鉄道OB会の皆様のご健勝・ご活躍をお祈りするとともに、皆様のご期待に応えられますよう一層の努力を続けてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# あけましておめでとうございます

(順不同)

## 東京ステーション開発(株)

代表取締役社長  
明石 洋一

## 新横浜ステーション開発(株)

代表取締役社長  
清水 暎一

## ジェイアール東海静岡開発(株)

代表取締役社長  
小野 高史

## 静岡ターミナル開発(株)

代表取締役社長  
久野 義彦

## 浜松ターミナル開発(株)

代表取締役社長  
兼田 進

## 豊橋ステーションビル(株)

代表取締役社長  
氏原 伸

## ジェイアールセントラルビル(株)

代表取締役社長  
天谷 昭裕

## 名古屋ステーション開発(株)

代表取締役社長  
阿曾 克彦

## ジェイアール東海関西開発(株)

代表取締役社長  
和泉 秀郎

## ジェイアール東海不動産(株)

代表取締役社長  
菅生 邦孝

## 株ジェイアール東海バスセンターズ

代表取締役社長  
渡部 一俊

## ジェイアール東海商事(株)

代表取締役社長  
所澤 照夫

## (株)ジェイアール東海高島屋

代表取締役社長  
鐘 政良

## 東海キヨスク(株)

代表取締役社長  
建守 猛

## ジェイアール東海フードサービス(株)

代表取締役社長  
坂田 雅哉

## 静岡ターミナルホテル(株)

代表取締役社長  
可知 照生

## (株)ジェイアール東海ホテルズ

代表取締役社長  
印南 隆夫

## (株)ジェイアール東海ツアーズ

代表取締役社長  
吉田 修

## 株ジェイアール東海エージェンシー

代表取締役社長  
石塚 正孝

## (株) ウェッジ

代表取締役社長  
布施 知章

## ファーストエアートランスポート(株)

代表取締役社長  
辻村 和人

## ジェイアール東海バス(株)

代表取締役社長  
木學 康充

## (株)東海交通事業

代表取締役社長  
山守 努

## ジェイアール東海物流(株)

代表取締役社長  
加藤 公一

## ジェイアール東海建設(株)

代表取締役社長  
後藤 晴男

## ジェイアール東海コンサルタンツ(株)

代表取締役社長  
土井 利明

## 日本車輛製造(株)

代表取締役社長  
中川 彰

## あけましておめでとうございます

(順不同)

## 新生テクノス(株)

代表取締役社長  
関 秋生

## 新幹線エンジニアリング(株)

代表取締役社長  
石川 榮

## 東海交通機械(株)

代表取締役社長  
本間 幸雄

## 日本機械保線(株)

代表取締役社長  
杉山 徳平

## 中央リネンサプライ(株)

代表取締役社長  
石丸 洋

## ジェイアール東海情報システム(株)

代表取締役社長  
吉田 孝登志

## ジェイアール東海総合ビルメンテナンス(株)

代表取締役社長  
江藤 文人

## 新幹線メンテナンス東海(株)

代表取締役社長  
磯崎 哲

## 東海整備(株)

代表取締役社長  
滝井 孝

## セントラルメンテナンス(株)

代表取締役社長  
佐藤 慎一

## (株)関西新幹線サービック

代表取締役社長  
竹下 正純

## 双葉鉄道工業(株)

代表取締役社長  
磯浦 克敏

## シーエヌ建設(株)

代表取締役社長  
寺島 優

## (株)全日警

代表取締役社長  
片岡 直公

## (株)鉄友社

代表取締役社長  
金井 博史

## (株)名古屋鉄友社

代表取締役社長  
井上 隆次

## 名工建設(株)

代表取締役社長  
増永 防夫

## (株)リック・フーズ

代表取締役社長  
建守 猛

## 日本貨物鉄道(株) 東海支社

常務執行役員支社長  
神立 哲男

## アイワ電設開発(株)

代表取締役社長  
下川 弘

## 鉄建建設(株) 名古屋支店

執行役員支店長  
市脇 富久男

## 東邦電気工業(株)

代表取締役社長  
山内 英樹

## 名古屋通信工業(株)

代表取締役社長  
清水 源治

## (株)中部総合ビルサービス

代表取締役社長  
井上 隆次

# 本部

## 平成22年 秋の叙勲受章おめでとうございます

平成22年11月3日、平成22年秋の叙勲受章者が発表され、東海鉄道OB会関係では、9名の方々が鉄道業務功労関係で、栄えある賞賜を受けられました。

その伝達式が、11月8日東京・グランドプリンスホテル赤坂で行われました。(順不同)

瑞宝 小綬章



名古屋東支部  
北岡 脩介 様

瑞宝 双光章



岐阜工事局支部  
吉倉 外茂夫 様

瑞宝 双光章



美濃太田支部  
星谷 成美 様

瑞宝 単光章



磐田支部  
鈴木 正雄 様

瑞宝 単光章



湖西支部  
三井 重徳 様

瑞宝 単光章



上伊那支部  
竹内 敏勝 様

瑞宝 単光章



笠寺支部  
堀田 保 様

瑞宝 単光章



陶都支部  
高木 恒夫 様

瑞宝 単光章



津支部  
久志本 英男 様

## 日本鉄道OB会連合会 全国大会開催される

### 東海鉄道OB会 事務局

平成22年10月21日 同会の全国大会が東京 ホテル メトロポリタンエドモントで開催されました。

東海鉄道OB会からは石塚会長、各地方本部長及び支部の代表等24名が参加しました。

大会では、岩崎会長がOB会の活動目標は、生活の充実を語り①健康、②友人、③生きがいを持つて活動を展開することと挨拶されました。その後、OB会で永年に亘り多大な貢献をされた会員に特別功労章、自分の特技を生かし、会員に生きがいを見つけるための手助けをしているインストラクターに表彰状がそれぞれ贈られました。

東海鉄道OB会では次の方たちが受賞されました。(順不同。敬称略)

### 〈特別功労章〉

静岡地方本部 裾野支部 高田 衛  
名古屋地方本部 弥富支部 伊藤 英昭

### 〈インストラクター表彰〉

静岡地方本部 三島支部 露木 久夫(郷土芸能)  
名古屋地方本部 笠寺支部 大嶋 宏明(カラオケ)  
名古屋地方本部 津支部 伊藤 弘道(マジック)

## 名古屋地方本部

## 「南知多の旅」は家族的な雰囲気

中津川支部 丸山 裕

当支部では、例年秋に親睦旅行を開催していますが、今年は10月4日から泊二日の日程で南知多へ行きました。数年前までは、40名ほどが参加する賑やかな旅行でしたが、高齢化に伴いいろいろな事情で参加を見合わせる会員もあり、今年は23名の参加となりました。家族的な雰囲気を楽しんだ旅となりました。

当日、9時に中津川駅前を出発する時はかなり強い雨が



▲家族的な旅行を楽しむ会員

降っていましたが、中央道、東海環状道を進み観ヶ池パーキングではすっかり雨も上がり、薄日も差し始め絶好の旅行日和となりました。

伊勢湾岸道から半田市内の博物館「酢の里」を見学、野間大坊を参拝して南知多温泉郷のホテルに到着しました。ホテルでは、海に沈んでいく夕日を眺めながら温泉に浸かりました。宴会では、女性陣が日頃のカラオケ教室で特訓した成果をいかに発揮し大いに盛り上がりました。

翌日は快晴となり「魚太郎」など数か所の土産物店に立ち寄り、買い物も堪能しました。また、帰りの車内ではビンゴゲームを行い、年齢を忘れて歓声を上げるなどしているうちに、中津川駅に到着しました。

最高齢者は88歳で、80歳以上が10人という高齢者旅行でしたが、みんなが心から喜びあう姿に満足し、また来年の再会を約束して全員無事旅を終えることが出来ました。

## 「トレオ・ゴルフ会」で楽しくプレー

恵那支部 安藤 功

当支部ではゴルフ大会を「トレオ・ゴルフ会」と称して、2か月に1回程度計画し開催しています。

トレオとは何を意味するのか、疑問に思われる方がいるかと思いますが、思えば比較的簡単に「東海・鉄道(レールウェイ・OJ)」の頭文字をとって付けたものです。

昨年は、異常に暑い日が続いていたため、ぜひ涼しい処での要望があり、早速手記して8月9日木曾御岳カントリークラブを選び開催しました。

当日は、一部メンバーの都合で中津川支部の会員や女性の方も参加してもらい、3組11名が集まりました。この日は日頃の練習の成果を発揮する機会、参加者の中にはタイガーズばりのショットを放つ人もいました。

高原は、夏とは思えない涼風を肌で感じ、思いっきりプレーを満喫するとともに、参加者もそれぞれが日常生活の話をしたりして連帯を深め大いに楽しみました。



▲高原で元気にプレーを楽しむ会員

その結果は、元大井地区副支部長の市川永明さんが優勝しみんなの拍手を受けて会を閉じました。

## 静岡地方本部

## 人気を博した「甲州ぶどう狩り」の旅

静岡地方本部 事務局

地方本部主催の「臨時団体列車 ぶどう狩り」の旅を、10月1日に実施した。

前回と同じ場所ではと考えたが、好評で今回は是非と言う声が多く聞かれ開催することにした。団体列車の旅はバス旅行と違い、列車の中で他支部の仲間と酒を酌み交わしながらの旅が出来ることで、これは大変有意義でありOB会員減少している時代、親睦には最適と言う声が多かった。

目的地の金手(甲府市)に着くと愛宕園(ぶどう園)まで徒歩3分、支部別に割り振った座席に着くと、富士駅で積み込んだ二段弁当が配られ宴会が始まった。昨年は夏が長く暑い日が続いたが、ぶどうの出来栄はますます、時季も前回とずれたので種類も変わりみんな喜んで時間を過ごした。

しかし、前回と少しは変わったことをやって欲しいとツアー



▲ぶどう狩りで昼食を楽しむひととき

ズにお願したところ、今回初めて甲府の名店「桔梗屋」の出店をぶどう園に開いていただき、ぶどう狩りに花を添えた。中でも信玄餅は人気で、来年も是非という声为上り多くの参加者全員が満足して帰宅した。

(JR増収協力 70万円)

## 持ち回りグラウンドゴルフ大会開催

藤枝支部 小野田 重夫

静岡、焼津、藤枝3支部の大会も年を経てはや4年8回目となり、今回は藤枝支部が担当、10月7日好天に恵まれ総勢61名のGゴルフファアが、藤枝市の「瀬戸ふれあい広場」に集まりました。

半年ぶりの顔合わせで、つもの話に話が弾んで進行役も大変でした。簡単な挨拶を終えてようやくコースに選手が揃い競技開始。雰囲気は一転して戦闘ムードに入り、惜しい、残念等年に似合わない若々しい大声があちこち出ていました。

平生ヨタヨタしている(と思われる)老人が、土埃を上げて走りまわす。これがグラウンドゴルフの魅力でしょうか、そんなに頑張らなくてもと思うが、それがそれ勝負の世界、大汗かいて36ホールを150分で競技終了しました。

この2時間有るは、これまで生きて来た時間とは比べものにならない一瞬ですが、それに負けないくらい楽しい思い出が詰まっています。みなさん言葉に出さないけれど、健康の喜びを心から感じていました。



▲勢揃いした三支部のプレーヤー

表彰式では、全員に参加賞を、そして1位~6位とラッキー賞を手渡しましたが、喜びと失望が交錯しました。

Gゴルフは、運が8分技術が2分だそうですので、新しい人でもその日の調子で入賞するなど楽しいものです。男女を問わず手足の動けるうちに是非体験してみてください。

短いけれど楽しい半日が過ぎて、次は焼津だね、また会おうよ、元気でね、さようならと別れを惜しむ声がグラウンドの枯葉とともに散って行きました。



## 東海東京地方本部

## 盛り沢山な内容の「旅行会」を楽しむ

東海東京地方本部 事務局

9月11日当地方本部の旅行会を開催し、57名の方々が朝7時30分に東京駅前に集合し、リニア施設の見学→ぶどう狩り→温泉で食事→ワイナリー見学→東京駅という盛り沢山な内容のコースで出発しました。

全員時間前に集合出来たため直ぐ発車しました。しかし途中、中央道の混雑に巻き込まれ、午前中は大変忙しい行程となりましたが、昼はゆっくり温泉につかり、その後ワイナリーを見学して東京に向かいました。帰りの車内は、東京駅解散時まで温泉の効果かまたまたアルコール効果なのか、顔が赤く染まっていた人が大勢いてカラオケ等で愉快的な時間を過ごし、最後に全員で



▲全員がリニア見学の前に記念撮影

「サライ」を合唱して実に賑やかで楽しい一日を終えました。

また続けて12月には「鎌倉散歩」と「OB会ゴルフコンペ」等の予定を立てて「参加したい」と思われるOB会を目指しています。

## 東海大阪地方本部

## 同じ趣味を共有「菊作り」講習会を開催

東海大阪地方本部 事務局

平成22年5月にジェイアール東海関西開発(株)本社A会議室において、秋に向けての菊作りに取り組みため、インストラクターの井上講師にお願いし、第5回「菊作り」講習会を開催しました。

冒頭、和泉地方本部長から、今回で「菊作り」講習会も5回目となり、皆さんが育てた菊で、10月頃に菊花展を開催したいと思っている。今後も、同じ趣味を持つ者同士の情報交換の場所とし、魅力あるOB会にしたいと挨拶がありました。

当日は、井上講師に初心者からベテランのOB会員に対して、摘心や定植の処理など、それぞれの時期・成長に応じたポイントを指導してもらいました。学べば学ぶほど奥の深い菊作りに参加者からは色々質問があり、会員にとって有意義な時間を送りました。

## 第5回 菊作り講習会



▲熱心に講義する井上インストラクター(写真左)

その後、半年が経過し、会員それぞれ丹精込めて育ててきましたが、昨年夏の猛暑の影響で思うように育たず展覧会は取りやめました。今年の秋を目指そうと頑張っています。



## リニア・鉄道館 ができるまで

名古屋市長区金城ふ頭に平成23年春開業予定のリニア・鉄道館の魅力を紹介します。

### ▶ 建物デザイン

展示テーマである「高速鉄道技術の進歩」を受けて以下のとおりデザインしました。

- ① 高速鉄道をイメージさせるシャープな外観
- ② 駅からのアクセス及び車両の搬入を考慮した建物配置
- ③ 実物車両をV字に配列し、技術の進歩が見渡せる大吹き抜け空間
- ④ 安全で、分かりやすく、バリアフリーを徹底した、誰もが心地よく展示物の鑑賞ができる展示空間



▲鉄骨建て方完了状況

### SCENE 1 上棟式 3/19(金)



▲ポルト番付けを行う建設工事部山田担当部長

リニア・鉄道館新築工事は、昨年8月20日に起工式を終え、躯体工事を順調に進めてきました。

鉄骨建て方が完了しましたので、3月19日に博物館建設予定地において上棟式が行われました。

当日は、JR東海社員及び工事関係者計25名が出席し、厳粛に式典が執り行われました。7月上旬には、展示車両を建物内に搬入するため、屋根・外装・内装工事を進め、その後も平成23年春の開業に向けて建設工事及び諸準備を着実に推進していきます。

### ▶ シンボル展示

展示車両のうち、速度記録を持つ3両をリニア・鉄道館のシンボルとして、エントランスから館内に入っていくの場所に展示します。高速化の歴史を刻んだ車両をぜひ間近でご覧ください。

- ① 蒸気機関車 C62形式  
昭和29年、狭軌鉄道の蒸気機関車の世界最高速度129km/hを記録
- ② 新幹線試験電車 300X  
(最新・最良の鉄道システムを追求するために開発) 平成8年、電車方式による世界最高速度443km/hを記録
- ③ 超電導リニア車両 MLX01  
平成15年、山梨リニア実験線で超電導リニア方式による世界最高速度581km/hを記録



▲蒸気機関車(C62形式)



▲新幹線試験電車(300X)



▲超電導リニア車両(MLX01)

### SCENE 2 展示車両整備①



佐久間レールパークの他、各地の車両基地などで保管されていた車両についても、展示に向けた準備を進めています。昨年12月より、蒸気動車(キハ6400形式)を皮切りに、順次、車両の移動も始まりました。展示車両は、来館されるお客さまに、それぞれの車両が最も活躍した時代の姿でご覧いただけるよう、当時の資料をもとに、車体の塗り直しや、内装修繕、備品の取り付けなど、開館に向けて1両1両丁寧に整備が行われています。

◀O系新幹線車両整備作業

## ▶ 展示車両

博物館では、「現在の東海新幹線を中心に、そこに至るまでの経緯、次の世代のリニア車両の展示を通じて、高速鉄道技術の進歩を紹介」することをコンセプトのひとつとしています。

時代とともに進化する動力、車体材料、車両デザインなどの変遷を通じて、人や物の移動と

同時に「安全」「快適」「高速」を追い求めてきた「高速鉄道車両の過去-現在-未来」を感じていただきたいと思います。

新幹線、リニア車両、機関車、電気、電車、気動車、客車など、鉄道の歴史を示す多種多様な39両の車両をお楽しみください。



▲O系21形式



▲EF58形式電気機関車



▲モ152形式電車

## SCENE 3 展示車両整備②



展示車両については、車体の修理や塗り直しだけでなく、内装や備品などの整備も行っています。

車両は、時代のニーズに合わせて改良・改造が重ねられてきました。座席シートや前照灯、ガラスなど、備品の設備状況から使用されていた素材や色、形状・デザイン、標記に至るまで、すべての要素がその時代背景を示す重要なものであるため、ご覧いただく時代の姿を資料で調べ、必要な材料や部品を探しながら、慎重に整備を進めています。

◀キ16400形式整備作業

## ▶ 「鉄道のおくみ」展示

「鉄道のおくみ」展示では、東海新幹線が高速かつ安全、快適に走行できる「技術」や「人の役割」について、台車やパンタグラフ、座席、旧型のマルス端末などの実物や模型、映像を活用して紹介します。

この展示は、新幹線の日、高速化、安全性、快適性、営業、車両の一生の6つのコーナーに分けることで内容をわかりやすくするとともに、自ら展示物に触れるなどの「体験」を通じて子供から大人まで楽しんでいただける工夫を随所に凝らしていきます。

また、東海新幹線の安全・安定輸送が多くの人々によって支えられていることも、併せてお伝えたいと考えています。



▲300系駆動台車とO系台車

## SCENE 4 屋根・外装工事



▲建設現場

リニア・鉄道館新築工事は、3月中旬に鉄骨工事が完了し、屋根・外装工事を進めてきましたが、6月下旬に屋根工事、7月中旬に外装工事が完了しました。

屋根・外装は、雨水の侵入を防ぐ重要な役割があるため、施工図及び施工計画書の確認、試験施工の実施など徹底した工事監理を行い、安全に工事を進めてきました。

7月からは展示車両の建物内への搬入が開始されました。今後は、内装・設備・展示工事を進めて、平成23年春の開業に向けて着実に諸準備を推進してまいります。

## ▶「リニア展示」



▲リニア展示

「リニア展示」では、JR東海が取り組む超電導リニアによる東海道新幹線バイパス(中央新幹線)の実現に向けて、超電導磁気浮上式鉄道の仕組みやその安全性などについて紹介します。

山梨リニア実験線の迫力あるCG映像などにより走行体験ができる装置の他、「超電導とは何か」「なぜ浮くのか」「なぜ超高速で走行できるのか」といった、来館される方が抱く疑問に対して、自ら動かしながら体験できる模型装置やCG映像を活用して解説します。

普段体験することのできない超電導リニア技術を、ぜひ「体感」してください。

## SCENE 5 建物への車両搬入開始



▲C62形式蒸気機関車搬入作業



▲新幹線試験電車300X据付作業

7月27日にC62形式蒸気機関車とED11形式電気機関車を、31日には955形式新幹線試験電車(通称300X)を建物内へと運び入れ、展示車両の据え付けを開始しました。当日は、時間をかけて慎重に展示場所まで移動させました。

今後、順次車両の搬入を進め、11月末には全車両の建物内への据え付けを終える予定です。

## ▶「歴史展示」

「歴史展示」では、鉄道の歴史について、東海道本線を中心とした鉄道通史をメインに紹介します。

東海道本線の発達を展示する「東海道物語」、東海道新幹線誕生の経緯や東海道新幹線プロジェクトの概要にスポットを当てた「新幹線開発物語」、鉄道の駅と街の発達との関係を表示する「駅と街の物語」の3つのコーナーを設けます。

鉄道が社会にどのような影響を与えてきたか、経済・文化及び生活を切り口として、模型や実物資料などを交えながら、分かりやすく展示していきます。



▲歴史展示(イメージ)

## SCENE 6 建物内装・設備工事



博物館新築工事は、7月下旬に外装工事が完了し、現在、建物内装・設備工事を行っています。

建物内装・設備工事は、展示工事との関連が多く、関係者間で工事工程、施工計画書及び施工図を確認しながら、確実にそして安全に工事を進めています。

今後も、来館されるお客さまに快適に過ごしていただけるよう、館周辺を整備する名古屋市とも協力しながら開業に向けて諸準備を着実に推進していきます。

◀内装工事状況

## 「名称・ロゴ」

「[リニア・鉄道館]～夢と想いのミュージアム～」の名称は、JR東海固有の最先端技術である超電導リニアと時代を刻んできたJR東海保有車両の展示により、鉄道の発展の歴史を紹介する展示館であることを端的に表現したものです。副題には、時代を先取りして走ってきた「夢」を体感し、幅広い年齢層の方がそれぞれの「想い出」を蘇らせる場として親しんでいただきたいとの思いを込めています。

ロゴは、名称にある「リニア」と、新幹線を中心とした「鉄道」の形状（フォルム）を抽象化し、一体化させたデザインとし、高速鉄道のスピード感や進歩し続けている鉄道の躍動感を表しています。



リニア・鉄道館  
～夢と想いのミュージアム～

## SCENE 7 展示物の設置工事を開始



9月27日、N700系シミュレータ用の実物大モックアップを建物内に搬入し、展示車両に続き、展示物の設置工事も本格的に始まりました。

当日は重さ数トンのモックアップを慎重に展示場所へと移動させ、最後は門型クレーンで吊り下げながら、ミリ単位で設置位置の調整を行いました。

今後、その他の展示物についても設置工事を順次開始し、開館に向けて着実に準備を進めていきます。

◀新幹線モックアップ搬入作業

## 「体験展示」

体験展示は、子どもたちが学校で学んだ物理の法則が鉄道の世界でどのように活かされ、応用されているかを模型装置を使って模擬体験できるコーナーです。

車両が曲線区間をスムーズに通過するために線路に設けられている傾斜であるカントや、台車と車体の間に設けられた空気バネの原理を常時体験できる他、日替わりで体験できるものも含めて十数点の模型装置を設置する予定です。

カント体験では傾斜の有無により模型台車に載せた積み木の状態がどう変化するかを体験することでカントの役割を、バネ

体験ではバネの有無や種類が異なるイスの座り心地を体験することでバネの役割を理解することができます。

お客さまには、この体験展示を通して鉄道をより身近に感じていただきたいと考えています。



▲体験展示(イメージ)

## SCENE 8 超電導リニア車両「MLX01」設置



11月9日、3台のシンボル車両のうちのひとつである超電導リニア車両「MLX01」を、館内に搬入し、据え付け作業を行いました。これにより、昨年12月より始まった展示車両の搬入・据え付け作業も、ほぼ完了したことになります。

今後は、内装及び展示工事を確実に完了させるとともに、お客さまに安全かつ快適に過ごしていただけるよう、館内設備の整備など開館に向けた各種準備作業を進めていきます。

◀リニア車両搬入作業



## 喫煙者にせまりくる恐怖 COPD

名古屋セントラル病院  
呼吸器内科 副医長 大久保仁嗣



COPD(シーオービーディー)という病気をご存知ですか？かつては慢性気管支炎、肺気腫といわれていたが、WHO(世界保健機構)の提唱に従って、この二つはまとめてCOPDと呼ぶようになりました。英語のChronic Obstructive Pulmonary Disease(慢性閉塞性肺疾患)の頭文字が、COPDですが、この閉塞というのは気管支と呼ばれる空気の通り道の閉塞を意味しています。40歳以上の日本人の8.5%はCOPDあるいはその予備軍で、世界的にも喫煙率が高く高齢化が進む日本では、今後もCOPD患者は増加することが予想されています。

COPDの症状には、咳・痰、歩行時の息切れ、喘鳴(呼吸でゼーゼーという音がする)などがあります。40歳頃から慢性的に咳・痰を自覚しはじめ、それから数年～数十年かけて、同年齢の人に歩行中に遅れをとる、階段で苦しくなる、などの症状がでてきます。進行すると、風邪をきっかけに悪化して入院したり、日常生活に支障が生じ、寝たきりの状態になる場合もあります。



### COPDの主な原因は、タバコ！

COPDの主な原因はタバコです。タバコを吸っていると気管支や肺に慢性的な炎症が起こり、吸い始めから20～40年で、COPDは発症します。喫煙してCOPDになる人、ならない人がいますが、遺伝的要因があるようです。

### COPDの検査はつらい？

COPDの診断は、スパイロメトリ(肺機能検査)で行います。この検査のために特別な準備は必要なく、検査は数分間で終了します。最大限の力で息を吐き、その息のスピードと量が低下するのがCOPDです。

### COPDの治療

軽症であっても禁煙することが必要です。禁煙をすると、COPDの進行は抑えられます。喫煙者はニコチン依存の状態ですので、禁煙時にいららなどの離脱症状を伴います。確実に禁煙するには、禁煙外来に受診して医師の治療を受けるようにしましょう。

薬物療法では、狭くなった気道を拡張させる気管支拡張薬を用います。吸入型の気管支拡張薬は、内服薬に比べて効果が早く副作用が少ないため、用いられることが多くなっています。

禁煙と薬物療法に加えて、インフルエンザ流行前のワクチン接種も重要です。下肢の筋力強化、呼吸筋の状態改善を目的とした呼吸リハビリテーションや、体重減少の予防も含めた食事療法も重要視されています。進行したCOPDの方では、日常生活で高濃度酸素を吸入する在宅酸素療法を行います。



### 名古屋セントラル病院 呼吸器内科外来・禁煙外来

名古屋セントラル病院の外来診療は原則として予約が必要です。  
受診される方は電話での御予約のうえお越しください。

予約受付電話 **NTT ☎052-452-3126 (平日 9:00～16:00)**

## 離職後の「生きがい」を求めて



尾北支部  
小林 喜多男

09年3月末日、国鉄に入ってから50年を過ぎ、退職をしました。定年退職した者が無くすもの一つとして「生きがい 社会との繋がり」があるとされています。そんな中でその日を迎える事となりました。自分の趣味としてのテニス・バイク等の継続はもちろんですが、生きがいやボランティア活動をいかに具現化するか悩んでいました。

ちょうどその頃、当地に「岩倉生涯学習センター」が開設されることとなり、「ボランティア養成講座」が定掛け2年の間開設され、早速受講することになりました。その講座のOBや団塊時代の力(14名)が結集され、一昨年の秋「岩倉生涯学習市民の会」が発足する運びとなりました。その仲間が現役時代の経験を生かして「市民による。市民のための学習活動」を合言葉に、昨年8月7日に第一回の学習講座を同センターで開くことになりました。

講座には、バンクーバー・パラリンピックのアイスス

レッジホッケーで「銀メダル」を獲得した石田直彦選手を招いての講演会を開催しました。左足を無くしたけれども、メダルを追い続けた石田さんの話を聞こうと、120名にも及ぶ市民の方々が、暑い中会場に足を運ばれ熱心に耳を傾けていました。

メダルを獲得するまでの努力はもちろんのこと、家族や仲間の温かい応援の話を、涙を浮かべながら聞き入っていた人もいました。その後、質問の時間を設けたり、石田さんと一緒に記念撮影するなど、参加者は充実した時間を過ごすことができたことと自負しています。

今後も「市民による。市民のための学習活動」を motto に、電車運転士やパティシエなど幅広い分野で、子供たちが憧れる職業にちなんだ企画も準備しています。また、ご当地の「岩倉うどん」を町おこしの一環として30年ぶりに復活するなど、他にも何が出来るかと模索しながら努力しようと話し合っています。

会社を退職しても、地域で活躍できる場面はたくさんあると思いますので、ぜひ一緒に頑張りましょう。

## あの艦載機を撃て



美濃太田支部  
古田 達男

私が国鉄に奉職したのは太平洋戦争の真っ只中、昭和18年5月に太多線広見駅(現可児駅)へ配属となり、社会人として第一歩を踏み出しました。

敗戦濃厚となった20年4月、1年繰り上げの徴兵検査乙種第二の瘦せこけた職員にも召集がかかり、守山の砲兵連隊に入隊しました。そこで高射機関砲大隊が編成され、北陸方面の防備に就くため、岐阜県太田町(現美濃加茂市)隣村の小学校で砲手として対空射撃訓練を受けていました。

終戦前日の8月14日に最終総合演習が実施され、全機関砲を太田町北側の山中に引き出し、演習を始めたところ、突然空襲警報が発令され、敵機襲来の報に大慌て、樹木で砲を偽装し、全員退避命令で兵は附近の松林に駆け込みました。そこへ米艦載機2機が多治見方面から太多線の列車と駅舎を銃撃し、太田町上空で反転して再び多治見方面へ飛び去りました。

反転した上空が丁度我々が待避した真上で、米機もまさかこんな美濃の山奥に対空機関砲が隠れているとは思わなかったでしょうね。我々の目の上を空気銃でも当たるような高度で、反転する敵機をみて切齒扼腕するだけでした。なぜなら演習なので弾丸が無く広戦もならず、腕をごまねいて見上げるばかりでした。

復員後広見駅に復職して駅への機銃掃射の惨憺たる状況聞き、あの時弾丸があったら私が撃撃していたのにと悔やむばかりでした。どうしても理解できないのは、日本が降伏するのが解っていた日の前日に、さして軍需基地も無く主要幹線でもない太多線の各施設を銃撃した米軍機の仕業でした。

その後、英語に興味があった私は、教習所英語科を経て名古屋駅涉外係としてRTOに勤務、アメリカ人の大らかな国民性に接し、戦後の民主主義体制に米英必殺だった右翼青年は、コロッと平和主義者に变身したものでした。

戦争は速くなりにはけり、夏になると感慨に耽るこの頃です。

## 或る会話

西濃支部  
澤邊 邦雄

暑い日でした。近所のスーパーで、ちょっとした買い物したついでに暑さ凌ぎに休憩ゾーンで一服していたら、隣の席へやって来た男性が、何か物言いたそうにしていたがその内に「あんたはワシより年上だわなあ?」と言い出したので「ああ、90歳だよ、大正10年の生まれ、あんたはいくつ?」彼「へー?、わしは63歳、あんたは戦争に行ってたの?」と言うから「ああ、戦争の初めから足掛け6年行ってたよ、彼「へー何処へ?」、「ラバウルとガダルカナルの中間の島へ」、彼「えらい遠いとこらしいな?」「ああ南緯7度くらいかなあ」、彼「わしの親父は大正3年生まれて、軍隊へ行っったが、戦地へ行かずによかったが、45の時に死んだ」「えらい早かったなあ?」、彼「うん軍隊では戦地へ行く筈じゃったが、頼んで行かずに済んだんだけどなあ」。

そういえば、当時、その筋に手を回して戦地行きを逃れる者があったと聞いたことがあったことを思い出し

た。思えば私などは若かったこともあり、早く戦地に行き、一人前に軍人らしく戦いたいものと待ち遠しい思いがしたもので、戦争に行けば戦死することも又止むを得ぬことと単純に考えていたものであったが、所帯を持って一家の主ともなれば、命を落とすことに拘りを持つのも当然の事と思われ。

そこで人の運命を思いを巡らせば、私自身15歳の時に海軍の少年航空兵を志願し合格証書の交付を受けながら、定員の関係で不採用の通知を受けて、無念の思いを味わったが、思えば採用されていたならば、航空兵として、幾つ命があっても足りないことであつたらう。

戦争中は、輸送船で敵の潜水艦や空爆の脅威にさらされ、戦闘では敵の上陸舟艇群との砲撃戦、戦車との戦闘、迫撃砲の集中砲火の中で幾多の兵を失い、ラバウルへ撤退したときは中隊17名の無傷生還者の中に数えられた。

この幸運は「人生総て、塞翁が馬」と簡単に言い切れなように思われると、つくづく思ったことです。

## ピアノを友に

焼津支部  
大橋 正博

平成21年6月、憧れのピアノ「スタインウェイ」を躊躇なく選び、モーツァルトの「ピアノ協奏曲21番」を心ゆくまで演奏している自分がそこにありました。それは、焼津市の「ピアノマラソン」という催しで、ここには「スタインウェイD-274」、「ヤマハCFIIS」、「カワイEX」の3台のピアノが壇上に用意されていて、その場で弾きたいピアノを選んで演奏できる催しです。

退職の約13年前からピアノを弾くようになりました。そのきっかけは当時、ピアノを楽しむ妻と娘の姿を見て、自分もピアノの演奏が出来れば、家族3人が共通して楽しめるものが一つ増えると思い習い始めました。

先生からは「頭でわかる」から「手が動き、できる」ようになるまで教えてもらうようにしました。

最近では、平成20年5月に東京の音楽の社ホールでヤマハの「ありがとうコンサート」に出場しモーツァルトの「アイネクライネナハトムジーク」等を弾き自分

の演奏模様はNHK首都圏版で紹介されました。

音楽と同じように人間関係においても、素敵なハーマニーを醸し出せたら、きっと明るく楽しい社会が生まれると思います。

昨年9月に退職し0Bになったこれから、高齢になってもずっとピアノを人生の友として弾いて行くつもりです。







### 三世代で登山 半田支部 蛭川 正治

昨年5月娘、孫らと浅間山の黒斑山へ登りました。まだ残雪があり何べんも滑って転びましたが、みんな元気で本当に楽しい登山でした。これから健康に努め、子、孫たちと一緒にあちこちの山を登りたいと思っています。



### 待望の孫娘が生まれました

島田支部 松永 敏明

近所に住む一人息子の家に待望の孫娘が生まれ、これで孫長男(3年生)、孫二男(年長組)と今度の孫娘(8月7日生まれ)という構成になりました。この孫娘が20歳になる頃、私は88歳、妻は87歳になる助定です。まだまだ老化を嘆いてはいられません。孫娘の成長を見守る新しい目標が加わり「生まれてきてくれてありがとう」という感謝の気持ちでいっぱいです。



## 「会報への寄稿・投稿」要領

表紙写真	会報「JROBとうかい」の表紙に掲載する写真を、広く会員から募集しています。応募写真は、発行の季節にあったもので、JR東海エリアを希望しています。写真は、カラーB5サイズ以上一枚、ポジフィルム、デジタルデータでも結構です。お送りいただいたものうち、ポジフィルム、デジタルデータ記録媒体は、後日返却します。	投稿ページ	会員及びご家族より親しくでもらおうと、「投稿ページの欄」を投げました。家族成りの方は友達と一緒に、楽しいOB生活を送られている(旅行、遊び等)写真を紹介します。写真のタイトル及び80字以内のコメントを添えて投稿して下さい。
支部だより	OB活動の原点は、支部のそれぞれの活動にかかっています。この欄では、各支部で行われている総会をはじめ、特色ある活動状況を、広く周知し魅力ある支部、活力ある支部づくりに役立てていきますので、是非投稿して下さい。テーマ、内容は自由ですが、400～500字を目途にし、写真を添えて下さい。	文芸	会員から、「短歌、俳句及び川柳」を随時受け付けています。応募は、会報発行毎に、一名種別ごとに官製葉書一枚に、短歌は二首、俳句は二句、川柳は二句以内に限り、会報発行時の季節にあったものとします。応募の際、宛先に「短歌」「俳句」「川柳」と朱書きして下さい。
読者のひろば	会員からの「随筆、情報、体験談等」を随時受け付けています。テーマ、内容は自由です。原稿は800字以内で、必ず筆者の顔写真を一枚、また記事にちなんだ写真があれば添付けて下さい。	掲載要領	寄稿又は投稿された作品は、順次掲載しますが、応募状況や紙面の都合、発行時の季節等を考慮するため、掲載が遅れる場合がありますのでご了承下さい。なお、誤字等は修正させていただきますが、寄稿又は投稿された原稿は返却いたしません。各寄稿・投稿に際しては、必ず応募年月日、所属支部、氏名及び住所、電話番号を明記して下さい。

【寄稿及び投稿先】〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-13-12 キヨスク名駅ビル内 東海鉄道OB会・会報編集係宛

## インストラクター

### 郷土伝統芸能 「三島農兵節」を普及



三島支部  
露木 久夫

私が国鉄に勤務していた戦中、戦後の荒廃時に職場単位の家族慰安会、余興等に郷土伝統芸能「三島ばやし」を披露し皆に楽しみを提供してきました。

その後、「三島ばやし」は県の無形文化財の指定を受け、現在郷土伝統芸能「三島農兵節」となっています。私は三味線、太鼓、鉦等の指導をするとともに、三島農兵節普及会会長もすでに10年余りとなり、いままで国内のお祭り広場、万博、全国植樹祭等地域のイベントに、またハワイの祭りにも会員120名をまとめ出演してきました。

例年、三島支部の秋季大会で「三島農兵節」を演じ、踊り



▲女性会員も入って農兵節を踊る

手を含め、特に女性会員が踊りの輪に加わるなど賑やかな大会となっています。これからも会員の親睦はもとより生きがいつくり尽力していきたいと思っています。

## 沿線歩記

### 高山本線 下呂駅

- 開業/昭和5年11月2日
- 所在地/岐阜県下呂市  
幸田字下小瀬



高山本線は、東海道本線-岐阜駅と北陸本線-富山駅を結び、延長225kmの単線非電化路線。美濃太田からは飛騨川の流れをさかのぼり、宮トンネルを越えてからは宮川-神通川に沿って日本海へと下る。沿線は宮峠を分水嶺に、全線の8割が川沿いを走る。

名古屋から「ワイドビューひだ」で最速1時間30分、名古屋の奥座敷とも呼ばれる下呂へ。古くは下留(しものまり)と呼ばれていたが、音読されて「げる」となり、時を経て「げろ」と転訛した。呂の字は温泉風呂が由来という。大らかな飛騨の自然が醸し出す四季折々の景観の素晴らしさはもちろん、豊富な観光資源と施設にも恵まれた歴史を感じさせる湯の街だ。ちなみに、下呂の北側には中呂、上呂という地名もある。

天下の名泉-下呂温泉への入口とあって、下呂駅のホームには温泉が湧き出ている。泉質は、無色透明のアルカリ

性単純温泉。湯にはほんのりとした香りがあり、あたりも柔らかくてとてもなめらか。美人の湯として知られるだけあって、肌がしっとりすべすべになり、リウマチや運動機能障害、神経症などに効能があるとのこと。

飛騨川の広い河原をはさんで、大型ホテルや旅館が建ち並び、温泉街の中心地は駅の対岸、下呂大橋を渡ったところ。狭い通りに土産物屋や飲食店が軒を連ね、落ち着いた雰囲気を持つ木造の宿や白鷺の湯といった昔ながらの共同浴場もあり、湯治場の風情が感じられる。せせらぎの小径の先にあるのは、野口雨情の像や歌碑などが整備された「湯のまち雨情公園」。雨情は下呂小唄を作った昭和の歌謡詩人で、街にはいくつかの歌碑が建つ。

駅探訪は、『JR東海の社内誌「おれんじ」12月号から抜粋し再構成したものです。

## 文芸

## 【短歌】

細々と 夜を奏てる コオロギの  
いとも淋しく 哀秋を告ぐ  
人生は 夢と迷いと 現実を

大きなドラマと たどえても見る

磐田支部 鈴木さよ子

沖繩の 痛み分け合う 演習か

富士山麓に 砲声高し

吟道を 共に修めし 幽魂に

同志集いて 悼吟捧ぐ

瀬野支部 池谷秀夫

朝となり 今日二日の 無事祈る

門立つ吾に 初夏の微風

鈴なるか 遠き記憶が 近くなる

近き記憶が 遠くなる日々

陶都支部 伊藤博司

夕焼けの 歌い子等は 小走り

たも綱片手に 家路をいそぐ

友と逢い 共に助めし こどもを

今昔まじえ 尽きぬ想いを

四日市支部 小川 勇

妻の顔 韓国産の からい海苔

しわの深さも あいさよかな

にわか雨 紫陽花たたき うなだれて

それでも白き 花の顔

中津川支部 細江 勉

## 【俳句】

安土城 夢の燒跡 男郎花

べつたらの 遠き通る白 今朝の冬

生かされた 墓標見つめる 終戦日

ヘルメット 脱ぐや日灼けの 顔きびし

お爺ちゃん 孫が呼んでる 敬老の日

八十路すぎ ほめてあげたい 敬老の日

老幹に 残れる力 梅の花

春浅し 燕を見送る 終列車

八十一(金考)が 喜寿の妻連れ 墓参り

涙咲きの 彼岸花もら 墓参り

捨ててから 要るど気付いた 錆びた釘

移り世を 斜めに覗む 左利き

新年は いな命を 膨らます

初もうで 今年も燕に 誘われて

息を呑む レッドカードの タイミング

仲敷に 積んだ経験 物を言い

東海東京地本 藤田 敏

西濃支部 久世武治

津支部 奥村大喜男

津支部 平岡登志雄

静岡支部 飯塚省三

岐阜工務局支部 弓折英二

伊勢支部 吉田国男

富宮支部 渡辺定善

津川支部 細江 勉

中津川支部 細江 勉

中津川支部 細江 勉

中津川支部 細江 勉

中津川支部 細江 勉

## 【川柳】

会員の皆様あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひします。

新年号恒例となりました東海旅客鉄道株式会社代表取締役社長山田佳臣様からの新年のお祝辞と東海鉄道OB会会長石原正孝からの挨拶及び鉄道OB会の法人会員である各社からの年賀状をお届けいたします。

## 編集後記

## 1. 会報のリニューアルから満1年

昨年1月号からリニューアルして早くも1年が経過いたしました。①誌名の変更②横書き③オールカラー化等によって、会員の皆様に親しんでいただけることを第一に考え、編集してまいりました。会報に対するご感想・意見・提案等お寄せください。さらなる向上を目指して頑張ります。

## 2. 生存者叙勲について

昨年秋の生存者叙勲受章された9名の方々おめでとうございます。OB会では、二類について支部からの推薦に基づきJRを介して上申していますが、近年多くの方が受章の栄に浴され喜んでおります。まだまだ、有資格者の方々が多くいらっしゃるので、推薦していただきたく思います。

## 3. 地本支部だより

各地方本部・支部とも、秋の行楽シーズンで旅行やレクリエーション活動が活発に行われ、会員相互の親睦を深めました。誌面

の都合で掲載できない部分もかなりありました。関係の地方本部・支部の方々には深くお詫ひいたします。

## 4. 読者のひろば

エッセイ等できるだけ多くの方のものを掲載したいため、申し訳ありませんが一編800字程度に纏めていただくことになっております。このため、長文のものは文の趣旨を変えないよう一部カットするなどさせていただいておりますのでよろしくお願ひします。

## 5. インストラクター紹介

インストラクターとして登録された会員は全国で700名弱です。連合会ではその数を1,500名に増やす取り組みをしています。わが東海鉄道OB会には、30支部で延べ90名の方が登録を受けています。未だ一人も登録されていない支部もあります。支部活動の活性化のためにも、ぜひ登録を受けられますようお願いいたします。(中川)



予約不要! 気軽に参加できる  
さわやかウォーキング



# 新春ウォーク

1/8(土) ▶ 2/27(日) | 土・日・祝開催 |

参加費無料（お弁当別）・予約不要・駅がスタート!



名古屋地区10コース  
2/26(土)開催

♪パワースポット巡り  
ウォーク開催!!



静岡地区18コース  
2/27(日)開催

♪2月23日「富士山の日」記念スタンプラリー開催!!  
家さくら指の花めぐりスタンプラリー開催!!



さわやかウォーキングに、  
おトクなきっぷ。

名古屋  
静岡  
地区

青空フリーパス

おとも 2,500円 こだも 1,250円

静岡  
地区

休日乗り放題きっぷ

おとも 2,600円 こだも 1,300円



※写真イラストは全てイメージです。

「さわやかウォーキング」の情報はホームページでもご覧になれます。 <http://jr-central.co.jp>

ウォーキングの詳細やきっぷご利用上の注意事項については、  
JR東海の駅にある専用パンフレットをご覧ください。

ケータイでも  
カンタンに  
アクセスできます!

